

(別添2-10)

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県全域

2 添削指導の方法

- ・自宅学習期間(通信学習課題配布日から提出期日まで)の質問方法
質問はFAXおよびメールによるものとする。

添削担当講師：別添カリキュラム参照

FAX番号：06-6363-2403

メールアドレス：info@miraicare.jp

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施 できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	6.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

- ・通信学習課題は開講式（オリエンテーション）で配布する。
第1回目の提出日は開講式（オリエンテーション）から10日以降の講義日、
第2回目の提出日は第1回目の提出日から10日以降の講義日とする。

5 通信学習課題

①出題形式 択一形式 99問 記述式 17問 全 116問

②出題数

科目番号・科目名	択一形式	記述式	合 計
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	11	2	13
(3) 介護の基本	8	2	10
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	13	2	15
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	8	2	10
(6) 老化の理解	7	1	8
(7) 認知症の理解	8	2	10
(8) 障がいの理解	9	2	11
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	35	4	39
合 計	99	17	116

6 評価基準

・ 6割以上を合格とする。

基準を満たさなかった場合は、再提出とする（原則1週間以内）。

7 通信添削業務受託事業者

(1) ☐ 自社で実施する。